

# 中国でのビジネス立ち 上げ：リスクを回避す るために何かから始める べきか



# 中国でビジネスを始める方法：外国人のための3つの合法的な道

## 1. 代表処 (RO)



- 対象者：市場調査、マーケティング、連絡調整
- 可能なこと：調査、会議、顧客サポート
- 不可能なこと：販売、請求書発行、直接雇用
- 法的地位：法人格なし、親会社の支店

リスクを伴わない中国市場への第一歩として適しています。

## 2. 外商独資企業 (WFOE)



- 2. 対象者：製造、サービス、Eコマース、輸出など本格的な事業展開
- 利点：100%支配権、利益確保、独自の従業員、銀行口座開設
- 地位：中国での完全な法人の創設
- 所要期間：通常 7~15日

最も需要の高い形態 - WFOEの設立は長期的な事業展開を意味します。

### 3. 合併企業 (JV)



- **対象者**：規制産業（通信、教育、金融など）への参入が必要な場合
- **特徴**：運営上の必要性がある場合のみ - デフォルトの選択肢ではない
- **重要**：2020年以降、「中外合資企業」形態の義務付けは廃止

稀にのみ使用 - 他の方法では参入が不可能な場合のみ

## WFOE = 外国資本による中国の標準的な有限責任会社

### WFOEが最良の選択肢である理由：

- ✓ 100%の支配権 - 意思決定、財務、チームを完全に管理
- ✓ 完全な法人格 - 販売、輸出、融資取得が可能
- ✓ 拡張性 - 杭州のオフィスから広東の工場まで柔軟に展開
- ✓ 信頼性 - 「一時的な来訪者」ではなく、「地元のプレイヤー」として認識される



中国市場への戦略的参入に最適 - 単なる「試し」ではなく、持続可能なビジネスを構築することが重要な場合です。

# 中国での会社登記（WFOE）はどのように行われるか



## 1. 準備

- 定款、設立決議書、資本金の源泉証明
- オフィス賃貸契約書
- 実質的受益者（UBO）情報
- すべての書類 - 中国語で作成
- 個人出資者の場合：パスポート + 公認翻訳者による翻訳文



## 2. 提出

- SAMR（市場監督管理総局）の「一貫窓口サービス（One-Stop Service）」を通じて
- 一元化されたプラットフォーム：登記、税務、場合によっては銀行手続きも一括パッケージで



## 3. 完了

- 登記証明書（営業許可証/Business License）の取得
- 国家企業信用情報公示システム（[www.gsxt.gov.cn](http://www.gsxt.gov.cn)）への登録
- 人民元/米ドル口座の開設 → 事業開始

所要期間：7~15営業日（特別なライセンスが不要な場合）

# 中国における合併企業（JV）

「そうしないとできない」場合の選択肢です！

- ✓ WFOEでは参入できない分野へのアクセス（ネガティブリストによる規制対象分野）
- ✓ パートナーの既存インフラを活用した迅速な市場参入（成功している現地企業への外国戦略投資家の参画）
- ✓ 規制当局や顧客からの信頼性向上（ライセンス、販売網、政府調達へのアクセス）

## 重要ポイント：

2020年以降、JVは義務ではなく、戦略的な選択肢となりました。



## 中国における代表処（RO） - 公的な「架け橋」だが、ビジネスではない

**！ 法人格なし。会社ではない。WFOEではない。単なる「海外オフィス」。**

### 何ができる？

- ✓ 市場調査及び競合分析
- ✓ 会議、展示会、プレゼンテーションの企画
- ✓ 物流の調整、顧客サポート

## 何ができない？

- ✕ 取引の締結、請求書発行、利益獲得
- ✕ 不動産、倉庫、設備の所有
- ✕ 人民元口座の開設 – NTEA（非貿易外国為替口座）のみ

## ROを選択すべき時は？



中国市場参入の初期段階 – 調査、人脈構築、テスト販売時



中国国内に拠点が必要だが、事業権限は不要な場合

### 例外：

航空会社の外国代表処は、航空券販売や国際便の運航支援を行うことが認められています。

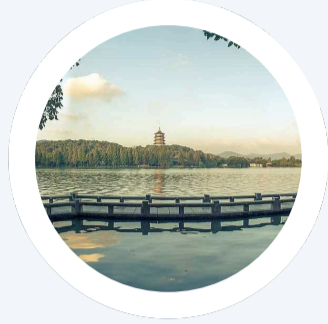


# 中国における会社登記地の選択



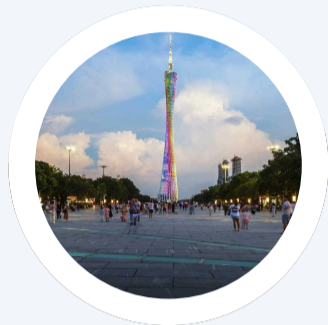
## 上海

グローバルなイメージと国際的なB2Bネットワークへのアクセス（フォーチュン500本社 + 洋山港）。



## 杭州 + 義烏

アリババのデジタルエコシステム + 「世界の卸売首都」の物理的基盤 → eコマース2.0。



## 広州

広州交易会（Canton Fair）と南沙港を通じたASEAN/中東への輸出ハブ。



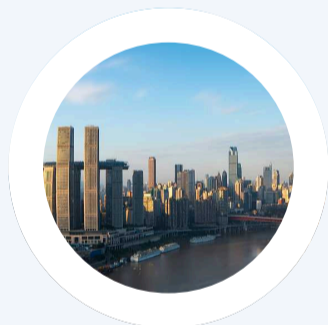
## 深圳（南山）

補助金付きの「スマート」なハイテク製造業、港への直接アクセス可能。



## 北京

ディープテクノロジー：R&D、バイオテック、量子コンピューティング + 政府支援（但し製造業は不可）。



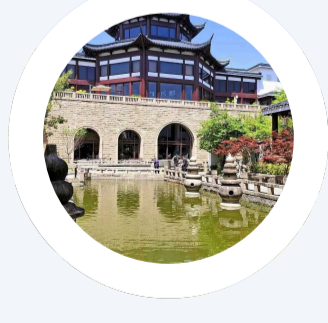
## 重慶

ユーラシアへの物流の玄関口：低コスト + EU向け鉄道（新シルクロード）。



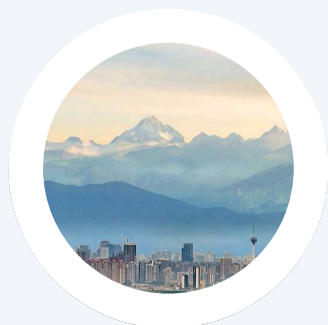
## 天津

北東アジアとシベリア向けの化学工業・自動車部品のハブ。



## 蘇州

上海比で30～40%のコスト削減を実現するハイエンド製造業、上海まで25分。



## 成都

成長する中国西部のテックセンター：人材、航空ネットワーク、低コストでの開発。

# 中国でのビジネス開始（WFOE）に必要な書類一式:



## 身分証明書類

個人の場合は（翻訳文付き）パスポート、外国会社の場合は認証された設立書類。



## 定款

管理体制、事業内容、利益配分、権限を詳細に規定。



## 法定住所

実在する事務所：バーチャル住所は不可（実地調査のリスク有）。



## 資本金

金額を確定し、5年以内に入金。

## 中国でのWFOE会社登記の7ステップ

### 1. 書類準備

- 公認翻訳付きパスポート、または認証済み設立書類
- 定款（中国語、事業内容明記）
- 法定住所（バーチャルではない実在のオフィス）
- 資本金証明（金額決定、5年以内に入金）

### 2. SAMR（市場監督管理局）への提出

- 社名と住所の独自性審査
- 国家登記簿との照合

### 3. 審査（検証）

- 書面審査 + オフィスへの実地調査の可能性（特にWFOE/JV）

### 4. 営業許可証（登記証明書）の取得

- 統一国家登記簿への登録
- 所要期間：7～15営業日（標準）
- 規制産業の場合は業種別ライセンス取得時間が追加

### 5. 税務登記

- TIN（納税者番号）の取得
- 税制の選択

### 6. 法人銀行口座開設

- 営業許可証が必要
- 実質的受益者（UBO）審査 → 約1週間

### 7. 追加登録

- 社会保険/年金基金（従業員雇用時）
- 対外貿易許可（輸出入向け）
- 業種別ライセンス（医療、金融、教育など）

# 日常的/年次の義務の3つの主要分野

## 1. 財務・税務

- CASに基づく会計帳簿管理（中国語で）
- 年次監査 – WFOEは必須（監査報告書 → 税務署へ提出）
- 期限に沿った税務申告書の提出（付加価値税、法人税など）



遅延 → 罰金、延滞金、口座凍結

## 2. 人事・労務管理

- 各従業員との中国労働法に基づく労働契約締結
- 各種保険基金への毎月の拠出金納付
- 外国人従業員のビザ（Z/R）更新



## 3. 法的対応

- 実在オフィスの維持 – 賃貸契約の適時更新
- 業種別ライセンスの更新（輸出入、ICP、医療など）
- SAMRでの年次報告（Annual Inspection） – 会社の活動状況確認



**推奨：** 現地の会計士 + 弁護士 = 安定性とコンプライアンスの確保

# CONTACTS

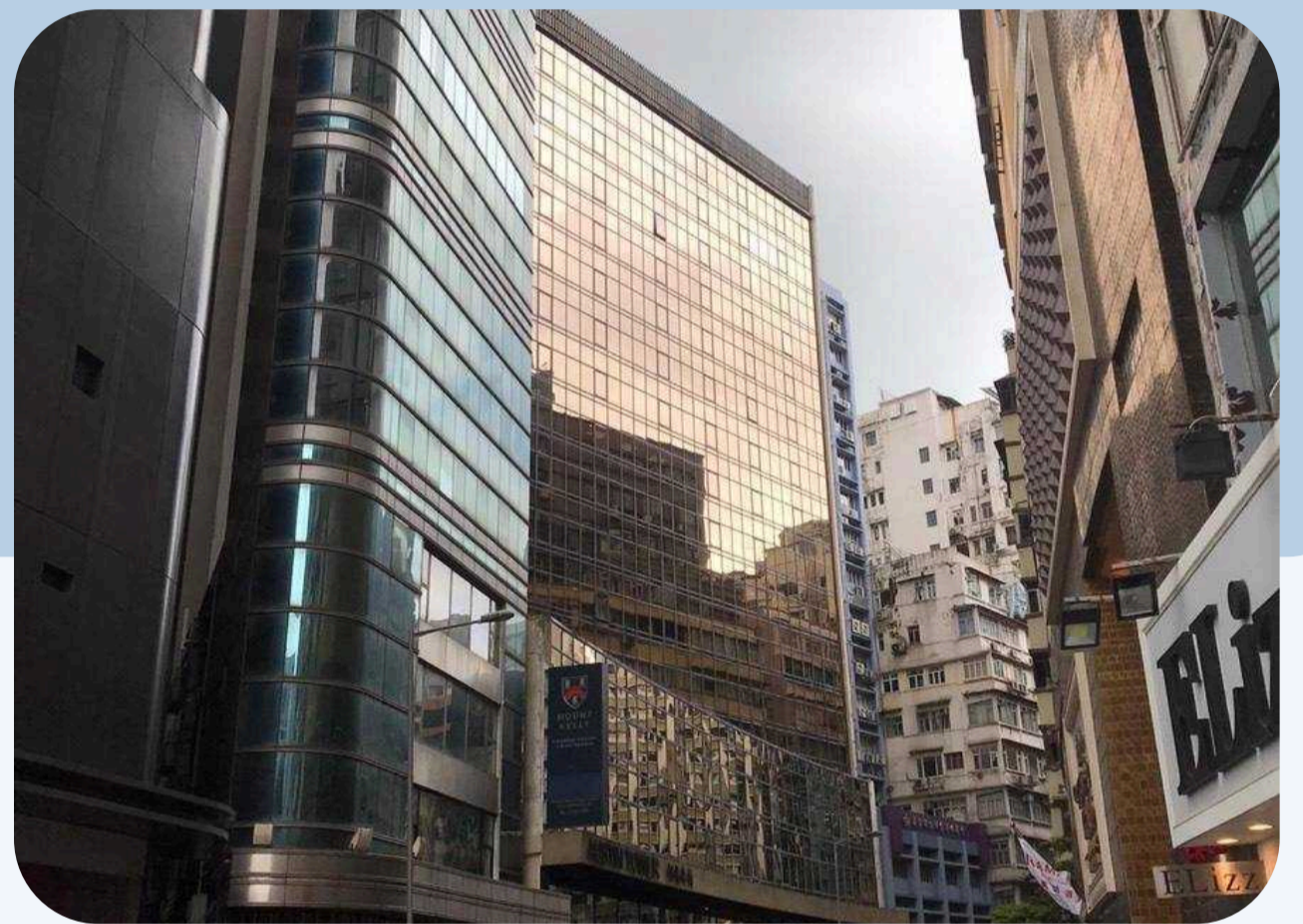
VITA LIBERTA LIMITED

[www.vitaliberta.hk](http://www.vitaliberta.hk)

Office room 68, 7/F, Woon Lee Commercial Building, 7 Austin Ave, Tsim Sha Tsui, Kowloon, Hong Kong

**+852 6841 6177**

 [legal@vitaliberta.com](mailto:legal@vitaliberta.com)



## Hangzhou office (China):

Room 815, Building 3, Zhonghao Wangjiang International, No. 332 Wangjiang East Road, Shangcheng District, Hangzhou City

Direct line:

**+86 130 7361 7169**